



志布志市立原田小学校 学校だより

原田の風

令和7年度5月号  
令和7年5月30日  
発行



ホーム  
ページ  
更新中

## 「『不機嫌は罪である』を読んで」

校長 伊藤 啓博

読書感想文のような題名になってしまいましたが…。先日、教育実践研究家の肩書きを持つ、菊池省三先生の講演を拝聴する機会がありました。笑いあり、納得させられ、考えさせられ、お話に見事に引きつけられながら、学ばせていただき、実りある充実した時間を過ごさせていただきました。その中で、著書の紹介もあり、それがこの「斎藤 孝 著 『不機嫌は罪である』」でした。気になって、書店をいくつか回りましたが、なかなか見つけれず(この時代、ネットで注文すればすぐなのですが…)、手にしたときのうれしさは格別でした。帯には「上機嫌は今や『職務』です!」と。インパクト絶大の書名と帯の言葉。読み進めていくと、気付くとにやにやしていたり、心が痛かったり、だよなあと思ったり…。「慢性的な不機嫌に陥ってるおじさんたち」「特段不機嫌というわけでもないのに、不機嫌に見えてしまうのです。」「『加齢臭』ならぬ『不機嫌臭』が発生している状態」「『上機嫌＝ハバ』『不機嫌＝知的』という構図を捨てること」「上機嫌な職場は、離職率も低くなり、仕事の効率が上がるのです」「あなたが上機嫌になれば、周りも上機嫌に変わっていく」「不機嫌には、もはや何の力もない」「不機嫌を人にさらしている状態は、いわば『裸の王様』です」…気になった言葉を挙げたらきりがありません。

現在、歌っただけでもコンプラ違反、不適切にもほどがある、と言われている1979年にリリースされた沢田研二さんの「カサブランカ・ダンディ」。映画「カサブランカ」(1942年〔昭和17年〕の作品)のことを歌ったものです。「ボギー、あんたの時代はよかった」…いつの時代も時は流れています。今や時は「令和」。…でも、時代のせいだけなのでしょうか?

北風と太陽が旅人の上着を脱がせる競争をするという、イソップ寓話「北風と太陽」。北風が強くと吹けば吹くほど、旅人はかえって上着を強く握んでしまい、太陽が優しく温かく照らすと、旅人は自然と上着を脱ぎ、太陽の温かさが勝利するという物語。その昔、日本に伝わった仏教の教えでも、暴力や強制ではなく、慈悲と慈愛を重んじる「善業(ぜんごう)」の重要性や、人間関係の築き方も説かれています。

やはり、いつの時代も「不機嫌は罪」なようです。上機嫌でいきましょう!

…とはいえ、学校でも家庭でも、子供たちに対しては、実情に合わせて時には厳しく「教えること」も重要です。以前勤めていた学校の校長室に書かれていた言葉です。

「ほめてもらいたいことを ほめてもらいたいときに ほめてもらいたい人に ほめてもらおうと 子は育つ」「しかなければならぬことを しかなければならぬときに しかなければならぬ人が しかると 子は育つ」「大切にされているという実感」

子供たちにとって、自分自身が「ほめてもらいたい人」でいられるよう、「しかなければならぬ人」たり得るよう、自己を見つめ振り返り、上機嫌を基本に過ごしていきたいと思います。

「不機嫌は罪である」を忘れずに。

## きれいにしました!

4月26日にPTA・地域合同愛校作業が行われました。地域の方々、保護者、子どもたちが参加してくださいました。早朝6時からの作業、作業しやすい天気の中、校庭やプール、駐車場、体育館裏など多くの場所を作業してください、とても綺麗になりました。

また、5月1日には、池崎建設様がボランティアで校庭整地をしてくださいました。大きな重機を使い、子どもたちが走りやすいようにしてくださいました。多くの方々のご協力で、子どもたちがとても快適に過ごせるようになります。心より感謝申し上げます。



## 自分の命を守る学習

5月1日に不審者対応避難訓練がありました。訓練の前半は、警察の方が不審者に扮し、6年生男子が不審者に気づき職員に知らせ、全員が安全に避難するという設定で行われました。職員も子どもたちも、緊張感をもって訓練に臨みました。後半は、登下校中に不審者に遭遇した時の対処法を学びました。「いかのおすし(行かない・乗らない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる)」を確認しました。

また、5月22日に地震・津波避難訓練もありました。今回は、原田校区コミュニティ協議会会長の中崎さん、集落支援員の北野さんも子どもたちの様子を見守る中、行われました。地震が発生したのを想定し、机の下に避難しました。その後、津波がくることを知らされ、学校より高い所に逃げる訓練の予定でしたが、前日の雨の影響で今回は体育館に避難しました。担当の先生からどの場所でどのように避難したらよいのか等をクイズ形式で学び、校長先生からのお話の後、教頭先生が東日本大震災の時に勤務していた神奈川県の小学校はどのような対応をしたか話しました。両方とも自分の命を守る訓練、真剣に取り組みました。



## 6月の行事 (予定)

2日(月)	校内人権週間(～6日)
4日(水)	第1回児童総会
6日(金)	眼科検診
9日(月)	プール開き 校内読書旬間(～20日)
12日(木)	歯科検診
13日(金)	4年社会科見学 家庭学習見届け週間(～19日)
14日(土)	引き渡し訓練

20日(金)	授業参観 第1回学校保健委員会 (救急救命法講習会を含む) 学級PTA がんがらちゃん
27日(金)	6年社会科見学 ふれあいサロン(3・4年)
30日(月)	水泳学習参観 week(～4日)



# 第29回原田小学校校区合同運動会～最後まで あきらめないで 心を1つに 原田っ子～

5月19日(月)

第29回原田小学校校区合同運動会が開催されました。本来ならば、18日(日)に校区と合同で盛大に開催する予定でしたが、雨の影響で19日に延期となり、学校種目のみでの開催となりました。

それでも、朝からコミュニティ協議会の方々や校区の方々から寄付された鯉のぼりを掲揚してくださり、華やかにしてくださいました。また、多くの保護者・地域の方々から子どもたちの応援に来てくださいました。子どもたちは誰も休むことなく、最後まで応援と競技・演技に励みました。

今年度の大きな行事がひとつ終わり、改めて保護者や地域の方々の協力をありがたく感じました。これからも、様々な行事を通して、地域の方々とも触れ合う機会を作っていきたいと考えております。子どもたちとの触れ合いの中で、地域の方々のたくさんの元気を与えられたらうれしいです。また、これからも学校と家庭、そして地域が一体となって、子どもたちの成長を見守っていただければ幸いです。お時間のあるときはいつでも学校にお越しいただき、校長室・職員室に声をかけてくださり、普段の学校の様子もぜひご覧ください。

準備から最後の片付けまでご協力くださった保護者の皆様、そして、地域の方々に心より感謝申し上げます。

## 【かけっこ・徒競走】

全員が最後まであきらめずに走ったかけっこ徒競走。1年生は今までより長い距離でしたが、ゴール目指して5人が一生懸命走りました。5・6年生は、距離も長い分ゴールするまで追い抜き追い抜かれ見応えのある戦いでした。



## 【学年種目】

1・2年生は「えっほ えっほ」、3・4年生は「おっとっと!!大玉運び」、5・6年生は「協力で強力!親子で二人三脚」を行いました。1・2年生は2人組で上手にバランスをとってボールを運びました。3・4年生は、力とバランスが試される競技でした。5・6年生の親子競技は、親子で二人三脚。肩を組みながら照れながらも、嬉しそうに競技している姿が微笑ましく、幸せをもらいました。



## 【ダンス「ハロ」】

全校児童による表現では、「ハロ」の曲に合わせてダンスをしました。短い時間の練習でしたが、笑顔いっぱいに踊ることができました。



## 【応援合戦】

今年の応援団長、赤組・納土陽向さん、白組・津中 翔希さんを中心とした応援合戦。昼休みも使い、全校児童で応援練習もしました。赤、白それぞれが心を一つに声を張り上げ、それぞれのカラーを出しながら演舞を披露してくれました。



## 【赤白全員ルー】

プログラムの最後は、全員リレー。1年生から6年生までバトンをつなぎました。順位が入れ替わると歓声が上がりました。全員が最後まで一生懸命走りきることができました。



6年生にとって最後の運動会。原田小のリーダーとして全校児童を引っ張ってくれました。



延期になったため、校区種目はできなかったのですが、急遽『孫のお土産』だけは実施しました。子どもたちはいらっしゃってくださったおじいちゃん・おばあちゃん、地域の方々など一人ひとりに「おみやげ」を手渡しました。